

かけはし

題字 窪田優羅梨さん

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして



議案第77号 西予市立西予市民病院、野村病院及び西予市野村介護老人保健施設つくし苑の指定管理者の指定について

原案可決

7月22日に令和6年第2回西予市議会臨時会が開かれ、3つの議案が議決された。

先の第2回定例会で原案否決となった病院と施設の指定管理者の指定についての議案が再度提出され、反対2名、賛成3名、計5名による討論が行われた。

採決の結果、賛成9名、反対8名の賛成多数により、原案可決となった。

議会での討論は、反対↓賛成の順で行われた。ここでは討論の内容を発言より抜粋して引用した。

反対討論 まつもとみき

先の議決から1カ月もたっていないのに、否決された議案をそっくりそのまま提出してくるこのようなふるまいは、議会を侮蔑する行為ではないか。

導入部分の不誠実な対応、条例改正案可決直後の野村病院無床化宣言という、執行部の傍若無人なふるまいが問題を大きくしてきた。ここでもさらに同じ行為を容認し、西予市の医療福祉改革をこのような過程で実行することが、本当に後世にわたって西予市のためになるのか。

議会はそれぞれに意見を持ち、まつとうに話し合い、意見を交わし合い、議決した。6月議会の議決結果をきちんと受け止めるよう執行部に強く求める。提出するなら修正して9月議会に提出し、それをじっくり審議させてほしい。

反対討論 大森揚子

住民が納得していない。住民の声をしっかりと聞き、合意形成する努力がまだまだ必要ではないか。

野村病院無床化は、管家市長の基本理念「暮らして安心が体感できるまちづくり」に逆行しているのではないか。

医療従事者の退職に拍車がかかり、医療崩壊が起きないか非常に懸念される。

市の財政負担が今以上に膨らむ可能性がある。

公立病院施設の存続に向けて、市民、医療スタッフ、行政が力を合わせて知恵を出し合い「おらが町の病院づくり」に向けてまだまだ考えられることがある。

これまで市が市民の命と健康に責任を持つとがんばってきた姿勢をこれからも堅持していただきたい。

賛否一覧

1	2	3	4	5	6	7	8	9
まつもとみき	大森揚子	山下昌和	宇都宮久見子	信宮徹也	宇都宮俊文	加藤美香	中村一雅	河野清一
反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	反対
10	11	12	13	14	15	16	17	18
山本英明	竹崎幸仁	小玉忠重	源正樹	井関陽一	二宮一朗	兵頭学	森川一義	酒井宇之吉
賛成	反対	反対	賛成	議長	賛成	反対	反対	賛成

賛成討論 源正樹

市民病院・野村病院・つくし苑においては、地域医療振興協会が持たれている経営手腕を活かして効率的に施設運営や経営を行っていく必要がある。

総務省の資料で令和4年度時点の公立病院数は853病院で、その内指定管理者での経営が79病院となっており、9.3%が指定管理制度を導入している。

愛媛県の公立病院は15施設で、南予に10病院と偏在している。医療体制の維持は、人口減少が著しい南予地域全体の大きな課題である。

指定管理委託料について、財政課による収支試算によると、一般財源の繰出額（地方交付税措置額を除く）は現状維持では令和17年度に7億7千万円、指定管理者移行では4億と出された。病院経営は条件により大きく変動し、委託料も変化する可能性はあるが、厳しい環境だからこそ、協会の手腕に強く期待する。

協会、医療従事者、市民、行政、議会が協力しながら3施設を存続させ、将来にわたり地域医療福祉を守ることに全力を注ぐべきである。

賛成討論 二宮一朗

市民から「先の議決で反対した議員には対案があるのか」「市ができないと言っているのにどうしようと思っているのか」「何を考えているのか」といった意見を頂戴している。

反対した議員の菊池院長からの意見書に対する回答と改革案、それに対する菊池院長の回答も読んだがかみ合っておらず残念である。院長は不安定な状況が続くと職員モチベーション低下など現状が悪化し、住民への悪影響につながると言っている。その意見が届いているのか。

今回市長が1カ月もたたずに同じ議案を上程されたのは、議会軽視ではなくそれだけせつば詰まっていると理解すべき。行政と医療の責任者の言葉をもっと真剣に受け止めるべきである。

二次救急集約が西予市の医療を守ると確信している。1日置きになったり、決まった日にしか受け入れができなくなったりしたら市民にどう説明するのか。子育て世代の受け入れが今必要な西予市にとって、二次救急は最低条件である。

改革への推進力は、現在、地域医療振興協会しかない。

賛成討論 山本英明

6月議会では、地域住民の思いがあったこと、指定管理導入と野村病院無床化の説明不足から反対してきた。しかし医療現場から悲痛な説明を受け、西予市の地域医療とへき地医療について悩み続けた。

今回、地域医療振興協会の理事長や幹部から説明を受け、これからの西予市の地域医療を守るための信頼に足る相手と実感した。

これまでと同じ医療環境を求め続けることには限界があり、批判は承知の上で西予市全体を見て厳しい判断をすることも議員としての重要な責務と考え、将来にわたって医療介護を受けられる機を残すための苦渋の判断である。

その他の議案の議決結果

議案	件名	議決結果
議案第75号	西予市教育委員会教育長の任命について	原案可決 (賛成 16 反対 1)
議案第76号	西予市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 (賛成 16 反対 1)

令和5年度一般会計歳入決算	
地 方 交 付 税	130 億 9943 万円
国 庫 支 出 金	41 億 3530 万円
市 税	32 億 7561 万円
市 債	26 億 8464 万円
県 支 出 金	24 億 5152 万円
繰 入 金	22 億 3557 万円
繰 越 金	17 億 2441 万円
地 方 消 費 税 交 付 金	8 億 4361 万円
寄 附 金	5 億 2929 万円
諸 収 入	4 億 7308 万円
地 方 譲 与 税	3 億 5342 万円
使 用 料 及 び 手 数 料	3 億 564 万円
分 担 金 及 び 負 担 金	1 億 2076 万円
財 産 収 入	9245 万円
法 人 事 業 税 交 付 金	8649 万円
環 境 性 能 割 交 付 金	3186 万円
地 方 特 例 交 付 金	2302 万円
株式等譲渡所得割交付金	2270 万円
配 当 割 交 付 金	1878 万円
交通安全対策特別交付金	325 万円
利 子 割 交 付 金	180 万円
歳 入 合 計	325 億 1263 万円

令和5年度一般会計歳出(目的別)決算	
民 生 費	86 億 1740 万円
公 債 費	44 億 2250 万円
総 務 費	34 億 191 万円
農 林 水 産 業 費	29 億 9565 万円
衛 生 費	24 億 9721 万円
土 木 費	21 億 2482 万円
諸 支 出 金	20 億 2757 万円
教 育 費	19 億 2068 万円
消 防 費	14 億 8803 万円
商 工 費	8 億 5413 万円
災 害 復 旧 費	6 億 294 万円
議 会 費	1 億 7673 万円
労 働 費	1616 万円
予 備 費	0 円
歳 出 合 計	311 億 4573 万円



一 般 会 計 決 算

歳入総額	325 億 1263 万 3860 円
歳出総額	311 億 4573 万 1414 円
差 引 額	13 億 6690 万 2446 円

特 別 会 計 決 算 (合計)

(歳入) 117 億 7315 万円
(歳出) 115 億 7533 万円

公 営 企 業 会 計 決 算 (合計)

	(収入)	(支出)
(収益的収支)	62 億 583 万円	64 億 5559 万円
(資本的収支)	10 億 9428 万円	16 億 3000 万円

注) 金額は、四捨五入のため、一部端数調整を行う場合があります。

全ての議案名と結果は、7ページをご覧ください。

第3回定例会の議案は

専決処分の承認 (補正予算)	1 件
条例改正	5 件
事務組合からの脱退	1 件
財産処分に係る協議	1 件
規約等の変更	2 件
補正予算	8 件
決算認定	10 件
継続費精算報告	1 件
健全化判断比率等の報告	2 件
出資法人等の経営状況報告	7 件
特別委員会報告	1 件
特別委員会の設置	1 件
特別委員会の選任	1 件

議会では、平成28年より決算認定について特別委員会を設置して、審査を行っている。決算審査を通じて、次年度予算や市の施策に対する提言を行うことを主な目的としている。

常任委員会を基準とする分科会において、令和5年度決算における主要な施策の成果報告書および決算書から抜粋し、通告した事業について審査を行い、10件を認定した。

10月4日本会議終了後、市長に対して、決算審査で出された意見をもとに提言を行った。内容等については、次号第83号に掲載する。

一般会計における公債費負担比率や経常収支比率が高止まりし、財政力も大変弱い状況である。広く市民に理解を広げながら行財政改革に引き続き積極的に取り組む必要がある。

Pick up
1

令和5年度一般会計歳入歳出決算・特別会計決算・公営企業会計決算を認定しました

令和6年
第3回定例会

西予市のこんなことが決まりました。

かい
いて
い
れ
い
かい

会 期 9月2日～10月4日
会議期間 33日間

議案ピックアップ

議案等議員別表決結果一覧表

西予市議会 令和 6 年第 2 回臨時会 【会期:令和6年7月22日】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	議決日
		まつもとみき	大森 揚子	山下 昌和	宇都宮久見子	信宮 徹也	宇都宮俊文	加藤 美香	中村 一雅	河野 清一	山本 英明	竹崎 幸仁	小玉 忠重	源 正樹	井関 陽一	二宮 一朗	兵頭 学	森川 一義	酒井宇之吉		
議案第 75 号	西予市教育委員会教育長の任命について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案同意	7月22日
議案第 76 号	西予市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決	7月22日
議案第 77 号	西予市立西予市民病院、野村病院及び西予市野村介護老人保健施設つくし苑の指定管理者の指定について	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○		○	×	×	○	原案可決	7月22日

(○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 棄：棄権) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

西予市議会 令和 6 年第 3 回定例会 【会期：令和 6 年 9 月 1 日～ 10 月 4 日】(9 月 18 日議決分まで*)

※ 10 月 4 日議決分の決算認定等にかかる表決結果については次号掲載いたします。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	議決日
		まつもとみき	大森 揚子	山下 昌和	宇都宮久見子	信宮 徹也	宇都宮俊文	加藤 美香	中村 一雅	河野 清一	山本 英明	竹崎 幸仁	小玉 忠重	源 正樹	井関 陽一	二宮 一朗	兵頭 学	森川 一義	酒井宇之吉		
承認第 7 号	専決処分第 7 号の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案承認	9月2日
議案第 78 号	西予市認定こども園条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 79 号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 80 号	西予市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 81 号	西予市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 82 号	西予市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 83 号	八幡浜地区施設事務組合からの脱退について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 84 号	八幡浜地区施設事務組合の財産処分に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 85 号	愛媛地方税滞納整理機構の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 86 号	愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 87 号	令和 6 年度西予市一般会計補正予算 (第 4 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 88 号	令和 6 年度西予市育英会奨学資金貸付特別会計補正予算 (第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 89 号	令和 6 年度西予市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 90 号	令和 6 年度西予市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 91 号	令和 6 年度西予市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 92 号	令和 6 年度西予市下水道事業会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
議案第 93 号	令和 6 年度西予市一般会計補正予算 (第 5 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
発議第 2 号	西予市決算審査特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月2日
選任第 4 号	西予市決算審査特別委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	議長指名	9月2日
発議第 3 号	西予市立病院等の指定管理者制度導入に関する調査特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	9月18日
選任第 5 号	西予市立病院等の指定管理者制度導入に関する調査特別委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	議長指名	9月18日

(○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 棄：棄権) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

二宮 一朗

こんな質疑が出ました

Q マイナ保険証移行における準備状況は

A マイナ保険証とはマイナンバーカードと健康保険証を一体化したもので、医療機関の受診が可能となる。特定検診や診療の情報を医師と共有でき、より適切な医療を受けられる。また、就職や転職による保険証の切り替えが不要となる。

国の法改正により、令和 6 年 12 月 2 日より従来の健康保険証の発行が廃止され、マイナ保険証に移行することとなっている。現在交付している保険証は 12 月 2 日からすぐに使用できなくなるわけではなく、有効期限までは使用可能となっている。有効期限が異なる方もいるのでお手元の保険証で有効期限を必ず確認願いたい。

移行後マイナンバーカードを持っていない方や、保険証の利用登録をしていない方には、資格確認書を交付する。資格確認書を医療機関等に提示することで、今まで通り保険診療を受けられる。マイナ保険証がある方には資格情報のお知らせを、持たれていない方には資格確認書を発行するので窓口での申請等の手続きは必要ない。

西予市では引き続き窓口においてマイナンバーカードの取得推進を行い、マイナ保険証の利用登録のお手伝いも行っているので利用登録の協力をお願いしたい。

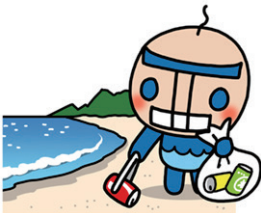
まつもと みき

Q 八幡浜市へ支払っている可燃ごみ焼却費の増額の今後の見通しは

A 西予市の可燃ごみ処理は、八幡浜市に委託しており、焼却処理に要した経費は、西予市、八幡浜市、伊方町の可燃ごみ搬入の重量割合で案分の上、負担するよう定められている。これらに基づいて、令和 5 年度における決算に基づき差額を精算するために増額補正を計上している。

燃料費、人件費の高騰等の外的要因により、可燃ごみの焼却処理を取り巻く状況は非常に厳しいものとなっている。

市民の皆様には八幡浜市環境センターへ搬入する可燃ごみの量を減らし、西予市の負担割合を下げるためにも、引き続きごみの削減をお願いする。特に、重さが重要となるので、可燃ごみの 44・6%を占める生ごみの水切りや堆肥化、紙類やプラスチック製容器包装(容プラ)等の適切な分別により、可燃ごみ排出削減に御協力いただきたい。



6件の議案を審査

Q 文化振興総務費庶務事業について

A 令和6年11月10日に西予市宇和文
化会館で開催を予定しているNHK
の公開番組「わたたまドツカソン」
に関する経費を計上しており、この
番組は、芸人が漫才やコントで対決
し、子どもが審査員となり勝敗を決
める番組で、子どもたちに人気のあ
る番組である。

宇和運動公園管理運営事業について

A 西予市宇和体育館における6人制バレーボールコートの整備に係る経費として、支柱を設置するための基礎工事、支柱等の備品購入を計上している。

整備したことにより、県レベルの公式大会を開催することができるようになる。

9件の議案を審査

Q 現在、野村幼稚園で運行しているスクールバスの今後は

A 認定こども園の開園に伴い、令和6年度末をもって廃止とする。8月に保護者説明会を行い、ご理解をいただいた。

Q 国民健康保険加入者におけるマイナ保険証の登録者数について

A 6月末現在 国民健康保険の加入者数は8106人、そのうちマイナ保険証の登録者が4958人である。今後マイナ保険証の利点等を丁寧に説明し、登録の推進を行っていく。

Q 「八幡浜地区施設事務組合からの脱退について」、「八幡浜地区施設事務組合の財産処分に関する協議について」

A 令和7年4月から新消防本部署庁舎の運用が開始となり、市全体において的確、適切な火災救急活動が構築できる見通しが立ったことから消防事務のほか、特別養護老人ホーム、青石寮の設置、管理および運営に関する事務、一次救急、休日夜間診療所の設置管理および、運営に関する事務を引き上げるため、令和6年度末をもって当事務組合から脱退するもの。

財産処分に関する協議については、脱退することに伴い第三分署庁舎の建物と、令和5年度八幡浜地区施設事務組合特別養護老人ホーム事業特別会計へ拠出した負担金および、令和6年度八幡浜地区施設事務組合消防事業特別会計へ拠出した負担金の一部を本市に帰属させるものの。

Q 西予市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について、今回の改正で職員配置は変わるのか

A 西予市の地域包括支援センターの職員配置に変わりはないが、今後の人材確保の困難さを考えると、基準の柔軟化はセンターの事業運営に効果的である。

Q 特定家庭用機器の運搬料の徴収について市民への周知方法は

A 令和6年11月に広報せいに掲載し、令和7年2月に改訂版のごみ分類表を配布する。

Q 西予市子ども家庭センターの現在の相談件数は

A 母子保健分野は62件、児童福祉分野は49件の相談があった。

所管事務調査

たんぽぽ俵津診療所を視察

「私たちは在宅医療のスペシャリストです。」

最期まで自宅で暮らし続けること
のできる地域の創出を目指し、外来
診療に加え訪問診療や訪問看護、訪
問リハビリなどを展開されている。

毎夏、医学生、看護学生、薬学生など医療系の学生を対象として、地域医療について学ぶワークキャンプを開催し、多くの学生たちが参加している。



たんぽぽ俵津診療所（明浜町）



令和7年4月から西予市消防へ（三瓶町）

Q 三瓶町の区域管轄開始に伴う西予市消防署三瓶支署の設置に関して人員確保の状況は

A 三瓶支署には16名を配置する予定であり、人員の確保については、令和6年度6名程度、令和7年度2名程度の採用候補者試験を予定しており、採用計画に基づいて順調に進んでいる状況である。

産業建設常任委員会



4件の議案を審査

Q 水稲から野菜への生産転換を図る
転作野菜価格安定事業負担金とは

A 野菜安定対策事業で公益社団法人
愛媛県園芸振興基金協会に支払う価
格安定事業負担金は、転換作物（今
回はサトイモ）の市場価格が規定価
格を下回った場合、当該協会より「
Aを通じて生産者に補填されるも
の。」

Q 新規就農者の経営計画および、営
農実績の確認について

A 新規就業者育成総合対策の中の経
営開始資金では、営農計画提出後、
審査を行い交付金を交付する。また、
市、県および、JA等サポートチー
ムが年に2度営農状況の確認を行う
など、チェック体制ができている。

Q 市道平岩線改良工事の完成予定時
期は

A 急峻な場所では施工単価が高い路線
であるため単年度では完了できず、
令和10年から令和11年頃に完成予定
である。

Q 農業後継者育成事業で地域おこし
協力隊と認定新規就農者との重複は

A 地域おこし協力隊の任期を終えて
から新規就農者に認定するため、本
事業と重複しない。

所管事務調査

三瓶町赤坂水産(有)を視察

赤坂水産（有）の作業所で、陸上
施設でのヒラメと、海上いけすでの
真鯛の養殖を視察した。特に真鯛の
育成には、大豆、とうもろこし等の
植物性たんばく質を原料とした餌を
使用し、魚粉を全く配合しないゼロ
魚粉飼料で育てた「白寿真鯛0」を
2021年より販売している。長期
保存が可能でクリアな味が国内外か
ら高い評価を受けている。

また、IoT給餌機の導入により
生産性の効率化が図られており、西
予市で世界を視野に入れた企業の一
社である。



真鯛養殖いけす（三瓶町）

一般質問



みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。
議員名下のQRコードからYoutubeで各議員の一般質問がご覧いただけます。

一般質問



加藤 美香



2点目は、不登校対策の
指針「西予市版不登校対応
スタンダード」を作成し、
全教職員に配布し、研修を
行い共通理解を図り、対策
に取り組んでいる。

Q 市内の不登校児童生徒の
現状と支援状況は

A 不登校児童生徒数は、令
和4年度は小学校13名、中
学校47名、合計60名、令和
5年度は、小学校19名、中
学校52名、合計71名となり
年々増加している。しかし
令和6年度は、新たな不登
校を生まない予防の取組強
化により、年度末試算では、
令和5年度よりも人数が減
る見込みである。

支援については令和6年
度は、2つの取組を行って
おり、1点目は、市内3つ
の小学校を拠点として、適
応指導サポーターを
配置し、不登校の予防的な
視点で、適切な支援、指導
を行っている。

一般質問



山下 昌和



Q 災害時の船舶輸送による
孤立集落対応について

A 三瓶、明浜地区の海岸部
において、国道378号が
津波等による被災で使用不
能となり、物資、支援が滞
り孤立集落が発生すること
が予想される。命を守る道
とともに命を繋ぐ航路とし
て緊急輸送の拡充が必要で
あり、現在協定書の締結事
業者以外の遊漁船等への協
力要請を検討する。

Q 土砂崩れが発生し、陸上
通行不能となったジオパー
ク須崎海岸へのアクセスは

A 遊歩道は、新たな土砂崩
れが発生したり、斜面の亀
裂が少しずつ拡大するなど、

Q 三瓶文化会館の空調設備
の修理について

A 空調改修工事の設計を行
い検討しているが、3億円
程度の予算が必要であり、
公共施設改修の優先度およ
び、利活用に関する検討結
果を見極め判断する。



空調設備不良の三瓶文化会館

一般質問



酒井 宇之吉



Q 西予市の在住外国人の現状は

A 令和6年8月末の在住外国人は395人で、そのうち技能実習生は228人、西予市内の外国人雇用事業所は約60事業所である。

Q 防犯カメラ・監視カメラの設置目的は

A 防犯カメラは目立つ場所に設置し、犯罪を未然に防ぐことを目的にしている。

監視カメラは従業員や利用者を監視するほか、交通量の計測、河川・ダムの水量計測、地震や台風などの自然災害の記録など、証拠映像を振り返ることを目的としている。



J R卯之町駅の防犯カメラ（宇和町）

A Q

Q 防犯カメラの設置数・設置場所は

A 市内防犯カメラは主要道路を中心に沿線の施設などに13カ所27台のカメラを設置しており、また、事業者が設置し、防犯協会に登録されているものが7カ所16台ある。

西予市所管の施設については、本庁舎をはじめ、支所・各施設・地域づくり活動センターなど、あわせて34施設に228台のカメラを設置している。

一般質問



山本 英明



Q 指定管理者制度導入後の医療職員への対応は

A 8月8日、9日に3施設医療職員に対して、地域医療振興協会との合同で職員説明会を開催した。

市から振興協会に移行した場合、退職時の給料月額と移行後の支給額の差額支給を行う現給保障、退職に係る手当や各種手続きを説明し、地域医療振興協会からは協会の概要、移行後の3施設の運営方針、就業規定、職種別の給与・手当に関する説明を行った。

その後、説明会の内容を受けて、職員からの質問を受け、その回答を行った。

A Q

Q 財政健全化に向けての取組は

A 収入面では、ふるさと納税の強化のため、新たな商品開発や企業版ふるさと納税に取り組み、安定的な財源の確保に努めたい。

支出面では、義務的経費の公債費、人件費に加え、公共施設の維持管理費の3点に着目したい。赤字決算の要因である借金の返済額を減らす取組、人件費の抑画を着実に実行する取組、公共施設の在り方や、その機能の見直しが必要である。



財政健全化に取り組む西予市

一般質問



二宮 一郎
(公明党)



Q 単身高齢者への相談と終活支援について

A 単身高齢者からの相談窓口は、地域包括支援センターが担っており、西予市社会福祉協議会に委託している。

センターでは、高齢者ご本人やその家族、また関係機関からの相談を受け、総合的な支援を行っている。身寄りのない高齢者や、身寄りがあってもなかなか頼れない高齢者からの相談では、入院したときなどの保証人の話から、身の回りの整理の相談や、葬儀やお墓の管理、家財の処分などの話になることもある。

また、終活に関する相談のほか、研修会や市民公開講座を開催し終活準備の啓発に努めている。

一般質問



宇都宮 俊文



Q 現状の救急搬送状況と令和7年度からの体制について

A 令和5年の救急搬送件数は1786件で、うち西予市民病院に752人、野村病院に523人で全体の約7割を市内に搬送している。基本的に二次救急（入院や手術が必要な患者）は市内で受け入れしているが、特に野村病院には外科系の対応ができないことから、うち175人が市立宇和島病院に転院搬送している。また、三次救急（特に症状の重い患者）を含めると合計382人を市立宇和島病院に搬送している。

令和7年度からは、二次救急の受け入れは西予市民病院に集約し、協会や医師との協議を行い、効率的な体制を最優先に整えたい。

Q

津波避難方法について、西予市においては地理的・家族構成など考慮すれば自動車による避難をすべきではないか

A 地理的条件等を鑑みながら、地域住民の意見等も把握して、徒歩避難の原則のみにとらわれることなく、他の避難手段を組み合わせる事による有効性について検討する。



西予市民病院二次救急入口

A Q

Q 軟骨伝導イヤホンの窓口設置について

A 通常のイヤホンとは異なり、調整がいらず、プライバシーの保護にも期待できる。他市町での導入状況なども調査し、窓口への設置を検討する。

A Q

Q がん治療患者への※アピアランスケア用具の助成は

A 患者さんが人と共に生きていくためには、治療や、これからの人生に前向きに生きるために必要な支援であるため検討する。

※アピアランスケア

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアのこと。



軟骨伝導イヤホン

令和5年度 政務活動費収支報告

市では、地方自治法に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員 1 人あたり月額 1 万円（年間 12 万円）を交付しています。（会派の場合、所属議員数に応じて交付）
年度末までに支出残高がある場合は返還します。



●主な支出項目の説明

調 査 研 究 費	議員（会派）が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
要請・陳情活動費	議員（会派）が要請、陳情活動を行うために必要な経費
資 料 作 成 費	議員（会派）が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資 料 購 入 費	議員（会派）が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費

※この他にも、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費があります。

●収支一覧表

（単位：円）

NO	議 員 名	交付額	支出額	支出項目				返還額
				調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	
1	和 気 数 男	120,000	77,456	77,456				42,544
2	宇都宮 久見子	120,000	0					120,000
3	信 宮 徹 也	120,000	105,120	102,120	3,000			14,880
4	宇都宮 俊 文	120,000	53,140	53,140				66,860
5	加 藤 美 香	120,000	160,360	160,360				0
6	中 村 一 雅	120,000	0					120,000
7	河 野 清 一	120,000	3,000		3,000			117,000
8	佐 藤 恒 夫	120,000	105,120	102,120	3,000			14,880
9	山 本 英 明	120,000	108,120	102,120	6,000			11,880
10	竹 崎 幸 仁	120,000	160,360	160,360				0
11	小 玉 忠 重	120,000	61,700	61,700				58,300
12	源 正 樹	120,000	0					120,000
13	井 関 陽 一	120,000	160,360	160,360				0
14	中 村 敬 治	120,000	160,360	160,360				0
15	二 宮 一 朗	120,000	160,363	160,363				0
16	兵 頭 学	120,000	105,120	102,120	3,000			14,880
17	森 川 一 義	120,000	76,332		3,000		73,332	43,668
18	酒 井 宇之吉	120,000	102,120	102,120				17,880

Q 市民が市政懇談会等に参加しやすい取組として、託児や手話通訳・要約筆記などの合理的配慮、YouTube 配信などの必要性は

A 17 校中 10 校が在庫がある状況。配布の対応は各学校の実状に合わせて様々だったが、在庫数の多い学校では、衛生管理の面から保健室で保管し、必要に応じて提供している。しかし、トイレに設置することが児童生徒にとつて常に安心して使用できる環境につながるものと考え、今後はトイレに設置できる環境づくりに努める。



女性トイレ個室に設置された生理用品（本庁舎 1 階）

A 市民の声を聞くことは市がよくなることだというのが共通の前提であるなら病院等の指定管理についての住民説明会を実施してほしい。情報の共有と一緒に考える場、話合う場が圧倒的に足りず、必要ではないか

今は指定管理に向けて事務を進めている。ある程度形になって報告する。その時には丁寧に説明させていただきたい。

一般質問

まつもと みき
(インクルせいよ)

Q 託児等のサービスはこれまでも行ってきた。今後とも考慮しながら進めたい。YouTube 等については検討していく。

Q 公立病院・施設の公設民営化についての進捗状況は

A 現在、職員確保を最優先として取り組んでおり、職員配置体制等が決定した後、協定書の締結に向け鋭意取り組みで行く。

議決後から 8 月末までの正職員の退職状況は、看護師 1 名、医師・看護師以外 2 名となっている。

また、野城総合福祉協会が運営している介護・福祉施設の協力機関である野村病院について、引き続き西予市民病院が協力機関として対応できるよう検討しており、施設運営体制が決まり次第、速やかに話を詰めていく。



下宇和地域づくり活動センターの防災倉庫

Q 西予市の防災・減災の取り組みについて

A 避難所の一人当たりのスペースは 2 平方メートル。飲料水、食料品の備蓄はおおむね 3 日分。断水時の人員配置は、上下水道課の職員のほか、応援体制を構築する。

各支所の災害時対応は、支所周辺職員の即時対応ができる体制を構築する。要配慮者避難のため、開設する必要があると判断した場合、福祉避難所を開設する。

原子力災害における 30 キロ圏外への安定ヨウ素剤の配布は医師、県と確認する。伊方原発の廃炉に関する賛否の発言は差し控える。

一般質問

大森 揚子
(日本共産党)

みなさんの投稿を お寄せください



市民のみなさんの投稿を大募集しています。
西予市「あるある」や育児や介護などで気がつ
いたことなどのイラストやマンガ、自慢の家族
やかわいいペットの写真、目にとまったすてき
な風景写真、俳句やミニコラムなどの文芸作品
も◎ お子さんのかわいい落書きもOK 😊
どんどんご応募ください！
お待ちしております♪

《対象》

西予市在住または、市内に通勤・通学されているかた。
西予市出身のかた。西予市にゆかりのあるかた。

《条件》

未発表・オリジナル作品に限ります。
応募作品は返却いたしません。

《宛先》

〒797-0015 西予市宇和町卯之町
三丁目 434-1 西予市議会事務局
gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp

応募メール
アドレス



P. N. ぐっちゃんさん（西予市在住）

方言で「行ってくる」を「行こーわい」、「し
よう」を「しよーわい」と言うのは意外と伝
わってない場合もあります。
市外の人「？」を漫画にしてみました。



とうとう始まりました、西予市議会のYouTubeチャンネル！
まずは一般質問から配信を始めます。
少しずつコンテンツを増やして、
西予市議会をより身近に、よりわかりやすく
市民により開かれた議会となるようがんばります。
チャンネル登録よろしくお願いします！



編集後記



「災害は忘れたころに
やってくる」と昔より言
われていますが、このご
ろは、地震や豪雨による
土砂災害が頻繁に起きて
います。特に能登半島で
は想像を絶する災害が続
きました。心よりお見舞
い申し上げます。
いつどこで起こるかも
わからない災害に対し、
意識を持ってできるだけ
の備えをしましょう。

（俊文）

◎編集委員

委員長	長源 正樹
副委員長	まつもとみき
委員	大森 揚子
	山下 昌和
	宇都宮久見子
	信宮 徹也
	宇都宮俊文



PRINTED WITH
SOY INK

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して
再生紙、大豆油インキを使用しています。